

# 笠間市地域おこし協力隊 活動報告

No. 33

笠間市地域おこし協力隊として新たに3名の隊員が任命されました。今年度が活動最終年度となる友田隊員とともに、笠間市に居住しながら地域おこし活動に取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。



**氏名** はしもと 橋本 かずよし 和善 (46歳) 前住所: 千葉県富里市

**活動分野** 健康づくり

**プロフィール** 前職は外資系ホテルで働いていました。里山に囲まれた自然豊かな笠間市の景色に憧れて協力隊に応募しました。

**意気込み** 20代の頃、尾瀬でネイチャーガイドをしていた経験もあり、趣味のトレッキングを活かし、歩くことを通じて「健康都市かさま」の実現に貢献したいと考えています。高い山や有名な山に登ることだけが、山登りの楽しみじゃない!おらがまちの里山低山ウォーキングの楽しみを伝えていきたいと思っています。



**氏名** やなぎさわ 柳澤 あきら 明 (57歳) 前住所: 埼玉県さいたま市

**活動分野** 農業振興

**プロフィール** 3年前に広告代理店を退職し、事業開発系のコンサルティングの仕事を中心に活動していました。着任前に笠間市の移住体験ツアーに参加し、自然、観光、文化、農業などの多様な資源に恵まれた魅力的な地域だということを実感しました。

**意気込み** 農業の振興についての支援活動が中心になると思いますが、まずは地域の活性化のために、いろいろな可能性を見つけ出すことから始めたいと考えています。笠間市の皆さんと楽しみながら地域を盛り上げていきたいと思っています。



**氏名** あきもと 秋元 けんいち 健一 (38歳) 前住所: 東京都府中市

**活動分野** 農業振興

**プロフィール** 社会人として働くかたわら、東京多摩地域の活性化活動に取り組んできました。笠間とのご縁もそこから生まれ、何回か笠間を訪問しているうちに笠間のために汗をかきたいと協力隊に応募しました。スポーツタイプの自転車で遠出するのが好きなので、笠間のまちを走り回るのが楽しみです。

**意気込み** 笠間でたくさんの方に出会い、いろいろな話を聞かせてもらおうと思っています。また、今まで住んでいた東京多摩地域の人々と笠間との交流を通じて、笠間の良い所を外部に広めていく活動も並行してやっていきたいと思っています。

## 地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。



ブログやフェイスブックも ブログ▶<http://ameblo.jp/kasamart-wa/>  
ご覧ください facebook▶<https://www.facebook.com/Kasamartowa>

【問合せ】まちづくり推進課(内線538)